



# いわき平ロータリークラブ週報

創立 1953.6.18

承認 1953.6.29

<http://iwakitaira-rc.jp/>

■事務局 / 福島県いわき市平字白銀町 4-13 不二屋第二ビル2F

(0246) 25-3000

■例会場 / いわきワシントンホテル椿山荘

(0246) 35-3000

■例会日 / 毎週木曜日 p.m.12:30 ~ 13:30

会長：森 雄治 幹事：松村 耕三 発行：会報・広報委員会

第 2911 例会 (39号) 2014 年 4 月 17 日 (木) 晴れ

## 外部卓話 SPEECH

### 「ポレポレ映画祭について」

ポレポレいわき 代表取締役

鈴木 修 典 様



大学を卒業後に、現在の東宝シネマズの前身に当たる会社に入り、劇場に勤務しました。最初の赴任地は新潟で、1985 - 1986 年ごろ、市内には多くの映画館がありました。当時の映画館は商業映画しか上映していませんでしたので、市民が自主的に市民映画館をつくらうという動きがありました。1口1万円で、1万人を集める計画でした。私も「新潟の文化向上のためになる」と協力しましたが、業界内からバッシングを受けました。ただ、当時の上司は理解があり、東宝は映画館の椅子を100個を贈呈しました。スポンサーとして新潟交通の社長が協力しました。その映画館は今もあり、「市民が見たい映画」「難しい映画」を上映し、文化啓蒙の一翼を担っています。

大宮に続き、高崎に赴任しましたが、ここでは、第1回高崎市民映画祭が開かれ、市内の映画館を借り切って、市民が掛けたい映画を上映し、打ち上げには俳優や監督を招いたパーティーを開いていました。市民200 - 300人が動き、最終的には10年ほど前に、高崎シネマテイクという形で、地元の信金が使っていた建物を利用し、映画祭を毎年、開催しています。船橋にも赴任しました。東宝、松竹、東映の邦画3社にとってはシネマコンプレックスの走りのような映画館でした。80年代の半ば、いち早く、郊外型のショッピングセンターにシネコンをつくりました。

いわきに戻ってきたのは、1995年から96年ごろです。当時は父が経営していました。映画館の方向性をどうつくるかを考えました。5年前の2009年11月から私が映画館をつくり込むようになりました。当時は、映画の設備や写真どりがお客さまに飽きられていたのだと思います。「映画館を徹底的にきれいにしよう」「椅子を直そう」など、少しずつ取り組みました。

震災の年、2011年2月に第1回ポレポレ映画祭を開きました。「お客さまに考えてもらいたい映画をかけたい」という思いがありました。ポレポレという名前は、東京にポレポレ東中野という映画館があり、そのオーナーに名前を使わせてもらうように頼みました。その映画館は、ドキュメンタリーを中心に、テレビでは放送しないような映像を上映していました。震災前の第1回に、たまたまアメリカのテロ事件を題材にした「9・11」という映画をかけました。イタリア人が製作した映画で、イタリア人がどう考えているかという映画でした。ヨーロッパからどう見ているかという映画でした。ある出来事を、新聞社によって書き方が違うように、そういう意味合いで、テロもいろいろな思惑があるのだなと、みんなで考えたいと作品を選びました。地方で生きていく中で、いろいろな情報の解釈をしないと、まずいのではないかと、映画祭を通じて考えるようになりました。

2012年の第2回は、震災後1年でしたので、原発の明るい部分と暗い部分を見ようということで、映画を上映しました。東京都庁の目の前に原発を造る映画もありました。いろいろな形で問題提起をしながら、われわれが考える力を養っていく必然性があると映画祭を通じて感じました。

昨年や今年は、原発関連はもういいだろうという空気もありましたが、やはり譲れない部分もありましたので、1本ぐらいは上映してきました。今年は半年以上前から、ある程度、映画にうるさいと言われる人に集まってもらい、どのような映画を選ぶかについて、意見を聞きました。なぜ2月に開催するかというと、映画館の2月は赤字ということもあります。昨年は1,000枚ぐらいでしたが、今年は2,400 - 2,500枚に増えました。平の文化は信用していないかと思っ直しています。

2年先に小名浜にイオンモールが出来る話があります。2年後にわれわれがどうなるかを考えなければなりません。生き残り策の一つとして、ポレポレ映画祭で培った文化的な要素、底力でやっていくしかないかとも感じています。福島市には、ワーナーとフォーラムの2つの映画館があります。作品は半分くらい重なっていますが、フォーラムはおもしろい映画を集めて、善戦しています。ただ、映画館の維持は非常に難しい環境にあります。平で頑張りたいと思いますので、皆さんの応援をよろしくお願い申し上げます。



2013~2014年度  
国際ロータリーのテーマ

「ロータリーを实践し  
みんなに豊かな人生を」

Engage Rotary, Change Lives

# 「出席はロータリアンの3大義務の1つです」

## ◆司会：松村幹事

〔点鐘・ロータリーソング（奉仕の理想）・四つのテスト（鈴木弘康会員）〕



鈴木弘康会員

## ◆来賓・来訪ロータリアンの紹介

○ポレポレいわき代表取締役 鈴木修典様

### ★結婚祝



清水俊政さん  
(4月23日)

### ★誕生祝



高萩阿都志さん  
(3月4日)



安田信二さん  
(4月17日)



吉田義尚さん  
(4月19日)



伊藤盛敏さん  
(4月19日)



清水俊政さん  
(4月30日)

ハッピーバースデーソング斉唱

## ◆会長挨拶ならびに報告



4月12日に相馬ロータリークラブの創立50周年記念式典が行われ、私と松村幹事が出席しました。相馬に行くには、三春、飯館、南相馬を通り、そして、相馬まで高速道路を使い、片道3時間かかります。同じ浜通りですが、原発を壁に双方に約40キロの距離があります。近くて遠い街になっていると感じました。来年春のゴールデンウィークごろには常磐自動車道が全線開通するそうですが、われわれ一般の市民も通れるのかどうか、行政の方でないと分かりません。相馬ロータリークラブは、当クラブがスポンサークラブで、式典で感謝状を頂きました。第2530地区以外からは、震災以降、相馬ロータリークラブを支援してきた東京や長野などの10クラブ・約50人が出席し、盛大な式典となりました。

## ◆幹事報告

- 郡山RC、いわき平中央RCより会報が届きました。
- いわき明星大より「NHK公開復興サポート明日へi n いわき」の案内が届きました。
- 相馬RCより創立50周年記念式典のプログラムが届きました。

## 委員会報告

### ◆出席委員会（馬場学副委員長）

例会日	基本会員数	出席者	メーキャップ数
4月17日	52名	31名	—

### ◆ロータリー財団委員会（山野辺倉平委員長）

根本義男さん、志賀弘昌さん。以上2件

### ◆米山記念奨学会委員会（代理・山野辺倉平会員）

志賀弘昌さん、山崎洋次さん。以上2件

### ◆スマイルボックス委員会（関口武司委員長）

♥松崎勉さん（鈴木さん卓話よろしくお祈いします）  
♥阿部弘行さん（早退させていただきます）♥薄井親一郎さん（早退します）♥山崎洋次さん（5月25日にいわき明星大学で収録されるNHKテレビ番組のポスターをお配りいたします。よろしくお祈いいたします）♥高萩阿都志さん（遅くなり失礼しました。誕生祝ありがとうございました。鈴木修典さん卓話ありがとうございました）♥吉田義尚さん（連続欠席。誕生祝ありがとうございました。元気でいられることに感謝してます）♥伊藤盛敏さん（誕生祝ありがとうございました。67歳になります）♥清水俊政さん（結婚祝、誕生祝ありがとうございました）♥坂本佳友さん（外部卓話鈴木修典様よろしくお祈いいたします）♥鈴木東雄さん（鈴木さん卓話よろしく）♥松崎倫久さん（鈴木さん卓話よろしく）♥有賀行秀さん（鈴木修典さん卓話よろしくお祈いします。街づくりもよろしくお祈いします）♥志賀弘昌さん（鈴木修典さん卓話よろしく）♥郡二三子さん（鈴木さんの卓話楽しみです。お世話になります）♥佐々木芳弘さん（鈴木さん、卓話宜しく）♥酒井睦雄さん（鈴木さん卓話よろしくお祈いします）♥黒須幸雄さん（鈴木社長卓話よろしくお祈いします。楽しみにしております）♥安田信二さん（誕生祝を頂き、ありがとうございました）以上、18件

★本日の例会案内 4月24日(木)PM12:30～  
外部卓話 寺主君男様(いわき経済同友会代表幹事)  
「浮体式洋上風力発電について」  
お食事メニュー＝牛フィレステーキ 青コショウソース

★次回の例会案内 5月1日(木)PM12:30～  
外部卓話 渡辺大輔様(いわき青年会議所理事長)  
お食事メニュー＝ラーメン(つけ麺)、ミニ丼